

ツイート分析と感情語辞書に基づく 観光アプリケーションの開発に関する研究

メディア制作論プログラム
学籍番号 1181113
横川 祥司

目的とコンセプト

旅行者のニーズに合った観光情報を提供する、意思決定に役立つ観光アプリケーションの開発

- ・具体的に何処に行くか決まってない
 - ・見る順番が決まっていない
 - ・観光イベントで混雑を避けたい
 - ・活気づいている場所に行きたい
- 観光スポットに到着



1. 今の情報が知りたい!
2. どんな情報が知りたい!
3. どこにある情報が知りたい!

Twitter
感情語辞書
位置情報

観光アプリケーション「EmoNavi」



地図情報は Google map で表示

ツイート内容の表示



開発環境

- ・ PHP5.3.1 ・ MySQL5.1.41
- ・ TwitterAPI1.1
- ・ GooglemapAPI3



位置情報付きツイートを
するとアプリに反映される



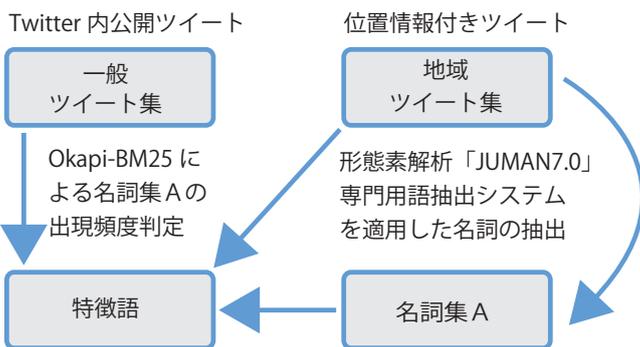
- 検索項目
- ・ 日付選択表示
 - ・ 感情選択表示
 - ・ キーワード検索

感情アイコンをタッチして観光ツイートを表示

ツイート分析システム

分析1: Twitter より観光情報の抽出

ツイートから観光情報を抽出する分析を行った。
特徴語 * を持つツイートに観光情報が含まれる。



* 観光地で注目されているキーワード

分析2: 感情語を含むツイートの抽出

ツイートに含まれる感情語を検索する。



** 中村明著「感情表現辞典」に顔文字などの感情語を追加した辞書

「観光開発支援のためのブログ記事からの評判分析」
徳永雅人、奥村秀人、村田真樹 観光と情報, 第7巻, 第1号, pp.85-98, 2011

EmoNavi の利用方法

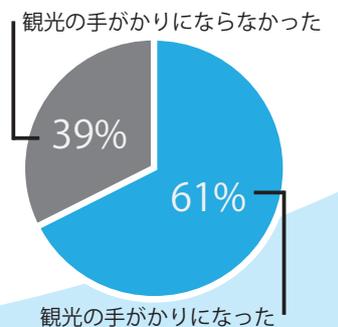
1. EmoNavi へのアクセス
スマートフォン等のブラウザより EmoNavi にアクセスする。
2. ツイートの表示
感情アイコンをタップ、対応したツイートを見て情報を手に入れる。
3. 観光情報の投稿
観光地で位置情報ツイートをを行い、他のユーザと情報を共有する。

ユーザテスト

目的: 観光利用できるかを評価
範囲: 札幌駅 - すずきの駅間
被験者: 15名

被験者の感想

- ・ 観光ツイートが増えないと使いづらい
- ・ 情報を探しやすい仕組みがほしい
- ・ ツイートを見て面白い所に行けた



結論

本研究では Twitter、感情語辞書、位置情報を用いた観光情報の分析システムの開発を行い、そこで得た結果をもとに観光アプリケーション「EmoNavi」の開発を行った。ユーザテストから、機能の正常な動作を確認し、今後の観光利用に向けての課題を明らかにした。